

MaxMara

マックスマラー

「2026 WIF Max Mara Face of the Future Award®」の受賞者に アドリア・アルホナを発表



2026年9月23日、マックスマラーと、映画・テレビ業界における女性の活躍を支援する非営利団体WIFは、俳優・プロデューサーのアドリア・アルホナを、第21回「WIF Max Mara Face of the Future Award®」の受賞者に選出したことを発表しました。授賞式は、11月5日（木）に開催される「2026 WIF Honors」で行われます。同賞は、優れた演技力を発揮し、スタイルと気品を体現する、今後さらなる活躍が期待される俳優に贈られます。

創業者アキーレ・マラモッティの孫であり、マックスマラー ファッション グループの取締役を務めるマリア・ジュリア・プレツィオーゾ・マラモッティは、次のように述べています。

「アドリア・アルホナを2026年のWIF Max Mara Face of the Futureに選出できたことを、大変嬉しく思います。確かな才能、気負いのないスタイル、そしてスクリーン上での大胆な役柄の選択を通じて、アドリアはマックスマラーの精神を体現しています。今後も注目作への出演が控え、慈善活動にも熱心に取り組む彼女には、輝かしい未来が広がっています。WIFとともに卓越した女性の才能を称え、アドリアをマックスマラーファミリーに迎えることができ、心から嬉しく思います」

WIFのCEO、カーステン・シャファーは、次のようにコメントしています。

「過去20年以上にわたり、WIF Max Mara Face of the Future Awardは、卓越した才能に加え、すべての女性に機会を広げようとする姿勢を持つ、映画・テレビ業界の新たなスターに光を当ててきました。アドリア・アルホナとともに、その歩みを続けられることを光栄に思います。『キャシアン・アンドー』で見せた鮮烈な演技から、期待の高まる『The Thomas Crown Affair』への出演、さらに『Los Frikis』『Splitsville』、公開予定の『Onslaught』での製作総指揮まで、ア

MaxMara

「アドリアは自らのキャリアを主体的に切り拓きながら、ほかの女性たちにも活躍の機会を広げています」

アドリア・アルホナは、大作映画や配信作品での活躍を通じて、現在のハリウッドで高い注目を集める俳優のひとりです。直近では、アダム・ウィンガード監督による A24 のアクションスリラー『Onslaught』（2026 年）で主演を務めました。今後は、Amazon MGM による『The Thomas Crown Affair』（2027 年）の新作で、マイケル・B・ジョーダンと共演します。

2025 年には、カンヌ国際映画祭でプレミア上映された NEON の『Splitsville』にダコタ・ジョンソンとともに出演し、製作総指揮も務めました。また、ディエゴ・ルナと共演した、スター・ウォーズの前日譚を描く Disney+ シリーズ『キャシアン・アンドー』では、ビックス・カリー役を演じ、高い評価を得ています。

リチャード・リンクレイター監督作『ヒットマン』ではグレン・パウエルと共演。同作は 2024 年の Netflix 配信に先立ち、ヴェネツィア、トロント、サンダンスの各映画祭で上映されました。さらに、ゾーイ・クラヴィッツの監督デビュー作『ブリンク・トゥワイス』ではチャニング・テイタムと共演し、その存在感ある演技で称賛を集めました。出演と製作総指揮を務めた『Los Frikis』では、Latino Breakout Award を受賞しています。

WIF とアワードについて

WIF は 1973 年に Women In Film, Los Angeles として設立され、50 年以上にわたりジェンダー平等の実現に取り組んできました。提言活動、キャリア支援プログラム、調査研究を通じて、ハリウッドにおける女性の活躍を後押ししています。また、映像業界におけるジェンダー・バイアスの解消に向け、人材育成、キャリアの継続支援、変革を求める活動を行っています。会員資格は映像業界で働くすべての人に開かれております。CEO はカーステン・シャファー、理事会会長はシリシヤ・スターダーです。WIF は Instagram、Facebook、TikTok、X、YouTube でも情報を発信しています。WIF は 1977 年以来、エンターテインメント業界で新たな道を切り拓き、各分野で優れた功績を残した女性たちを毎年表彰してきました。これまでの表彰者には、ケイト・ウィンスレット、ケリー・ワシントン、アネット・ベニング、ルシル・ボール、ハル・ベリー、ケイト・ブランシェット、グレン・クロウズ、ヴィオラ・デイヴィス、エイヴァ・デューヴァーネイ、ノーラ・エフロン、ジェーン・フォンダ、オードリー・ヘプバーン、ニコール・キッドマン、ドナ・ラングレイ、マーリー・マトリン、ミラー・ナイル、ションダ・ライムズ、メルル・ストリープ、ゼンデイヤなどが名を連ねます。「WIF Max Mara Face of the Future Award®」は、2006 年の「WIF Crystal + Lucy Awards®」（現「WIF Honors」）で創設されました。映画・テレビでの活躍を通じてキャリアの転機を迎え、社会への貢献や優れた功績が認められるとともに、スタイルと気品を体現する俳優に贈られます。過去の受賞者には、ジョーイ・キング、ヤラ・シャヒディ、リリ・ラインハート、ザジー・ビーツ、ジェンマ・チャン、エリザベス・デビッキ、アレクサンドラ・シッパ、ゾーイ・ドゥイッチ、ナタリー・ドーマー、ケイト・マーラ、ローズ・バーン、ヘイリー・スタインフェルド、クロエ・グレース・モレッツ、ケイティ・ホームズ、ゾーイ・サルダナ、エリザベス・パンクス、ジニファー・グッドウィン、エミリー・ブラント、マリア・ペロなどがいます。

マックスマラーについて

マックスマラーは、先見の明を持つアキレ・マラモッティによって 1951 年に創業されました。イタリアンラグジュアリーとスタイルを体現するブランドとして、現代を生きる女性に向けたプレタポルテとアクセサリーを展開しています。タイムレスなデザインと上質な素材で知られ、ブランドを象徴するコート、端正なスーツ、モダンなアクセサリーで高く評価されています。マックスマラーは世界 100 以上の国と地域、約 2,300 の拠点で展開しています。マックスマラー ファッション グループは 9 つのブランドを擁し、現在もマラモッティ家が所有・経営しています。